

第5次長久手町総合計画地区別懇談会  
 <将来のまちづくりに向けたおもなご意見・ご提案>

意見の分類	意見内容	地区
基本構想	将来は合併せず、単独市を目指すべきだ。	南小学校区 市が洞小学校区
	将来人口については、行政経営の上で無理のない設定をすべきだ。	北小学校区
リニモを生かしたまちづくり	役場を今の場所でなく町の中心に位置するリニモ駅周辺に持ってくるなど、都市としての中心を明確にする必要がある。	市が洞小学校区
	リニモは長久手のシンボルであるため、駅周辺の整備方針を明確にすべきだ。	東小学校区 長久手小学校区 南小学校区
	杵ヶ池公園駅付近にバスターミナルを整備する必要がある。	東小学校区
	リニモ沿線開発では、緑の保全とのバランスを考慮すべきだ。	長久手小学校区 南小学校区 西小学校区
	リニモとNーバスとの連携を強化するなど、住民が利用しやすい公共交通を目指すべきだ。	南小学校区
子育て支援	子どもが3人以上いる場合は税制上の優遇があつてよいのではないか。	南小学校区
	人口増加に対応するため、早期に新たな保育園の建設が必要になると考えるが、整備方針や運営方針を明確にしておく必要がある。	南小学校区
高齢者福祉	長久手には終(つい)の棲家(すみか)として住んでいる方が多いと思う。老後についても楽しく安心して過ごせるまちにすべきだ。	東小学校区 南小学校区
	高齢者支援施設の不足や医療給付の不安、ひとり暮らしの老人の引きこもりの解消など、高齢者福祉を重点的に進めるべきだ。	長久手小学校区 南小学校区 市が洞小学校区
	高齢者がボランティアやNPOなどの活動に関わる仕組みなど、生涯現役に向けた長久手ならではの政策が必要と考える。	長久手小学校区
消防・防災・防犯	町の南部は特に防災に関して脆弱である。	南小学校区
	防災や防犯の支援について具体的な方針を示すとともに、町で困難な部分は住民が活動できる場をつくることなどを検討すべきだ。	南小学校区
	日進市の竹の山を含めて、長湫南部地区は人口増加が顕著で治安への不安があるため、交番を増やすべきだ。	市が洞小学校区 (3名)
交通安全	子ども達が安全に往来できるよう、信号や横断歩道、歩道橋等の設置が必要と考える。	市が洞小学校区
	公園周辺において路上駐車が多数。	北小学校区
学校教育	人口増加に対応するため、小学校、中学校がもう1校ずつ必要ではないか。	北小学校区 南小学校区
	計画人口が5千人を予定している長湫南部地区に中学校用地の確保が必要ではないか。	市が洞小学校区

意見の分類	意見内容	地区
	給食センターは、町単独で設置すべきである。	長久手小学校区 南小学校区 北小学校区 市が洞小学校区 西小学校区
伝統文化	警固祭りやオマントなどの伝統文化を町全体で傳承し、守っていくことを検討すべきだ。	東小学校区
	子どもが警固祭りや棒の手などの伝統的な祭りに参加したくても、衣装などの費用が高くて参加できない。新たな参加者への補助等を検討すべきだ。	市が洞小学校区
スポーツ	町内にはスポーツ・レクリエーション施設が少ない。町の各種スポーツ施設を充実すべきだ。	東小学校区
市街地整備	マンション建設等の開発が複数ある場合、町として調整が必要と考えるため、庁内にディベロッパー的な部署をつくり、民間事業者や地元と積極的に協議すべきだ。	北小学校区
	継続的に安定して人口が増えなければ、小中学校などの社会資本はいつか不要になってしまうと考えるため、バランスの良い開発が必要と考える。	北小学校区 西小学校区
市街化調整区域	町東部地区においても、町西部のように、便利さ、安心安全、美しい街並み、快適さの追求を要望する声も大きく、これらを計画に盛り込んでほしい。	東小学校区
	三ヶ峯地区の開発に努力すべきだ。小学生は、Nーバスで東小学校まで行かなければならず不便である。	長久手小学校区
	長久手中学校の東側の地区で区画整理を行いたいと考えている。	南小学校区
	東小学校南側の土地改良事業が行われた土地が細分化され、このままでは虫食い状態になり活用しにくくなるので、有効活用を検討すべきだ。	東小学校区
道路・橋梁	大草交差点や色金山歴史公園付近の道路など、狭隘道路対策を進めるべきだ。	東小学校区 長久手小学校区
	森林の枝が道路に覆っていたり、落葉が積もっていることがあり、道路通行の妨げになるため、道路管理を徹底すべきだ。	長久手小学校区
公共交通 (Nーバス)	北小学校区では、Nーバスによる藤が丘駅へのアクセスがおもな交通手段となるため、藤が丘駅への本数を増やすべきだ。	北小学校区
企業誘致	町内には企業や働く場所が不足していると感じるため、雇用や税収確保の観点から企業誘致を積極的に推進してはどうか。	長久手小学校区
都市景観 (景観計画)	景観計画は、住民の参加により、緑の保全や環境に配慮した景観の実現を骨格にすべきだと思う。策定途中であっても素案を公開し、住民の意見を聞くことも考えるべきだ。	長久手小学校区
自然環境保全	万博理念を継承するため、香流川を自然再生のシンボルとして整備すべきだ。	東小学校区 西小学校区
	町全域で生物の生息について調査し、どう保全していくかを検討する必要がある。	西小学校区
環境保全	電気自動車を公用車に使用したり、太陽光発電の補助を行うなど、町独自の環境政策を実践すべきだ。	長久手小学校区
公害	国や県からも農薬の使用制限が通達されているので、しっかりと守るべきだ。	西小学校区

意見の分類	意見内容	地区
	大規模マンション建設予定の工場敷地で重金属が出たが、隣接地でも調査を行う手立てを工夫すべきだ。	北小学校区
公園緑地	青少年育成の観点から、モリコロパークを以前の青少年公園のように各種スポーツ施設として再整備されるよう、県に積極的に働きかけるべきだ。	東小学校区
下水道	市になった際には、100%下水道が完備されるよう努力すべきだ。	市が洞小学校区
協働	町は多彩なNPOをまちづくりに活用していくべきと考える。	長久手小学校区
	図書館周辺には元気な方が大勢住んでおり、モデル地区として何かに取り組むことができる場所だと思う。	長久手小学校区
	町は大学と住民の連携が大きな課題と考える。	西小学校区
地域自治	町西部の自治会加入率は約6割と非常に悪い。自治会活性のためにお祭りを活用することで、コミュニティの振興につながるのではないか。	市が洞小学校区
行政運営	町は縦割り行政の傾向が強いと思われるため、風通しの良い活動を望みたい。10年後を考えると、子ども達のための施策を今考えておくことが必要。	南小学校区
	第5次計画では住民のニーズ変化に早く対応する必要がある。	市が洞小学校区
	施設を建設する際には、経済的なシミュレーションを必ず行い、ランニングコストや財政的な裏付けをしながら進めるべきだ。	長久手小学校区
総合計画全体	第4次総合計画の事業評価をした上で、今後の数値目標を具体的に示し、目標値に対する進捗状況を毎年確認できる仕組みが必要である。	長久手小学校区
	名前だけの「住民参加」で終わらないよう、住民ニーズを反映しやすい柔軟な体制を構築すべきだ。	長久手小学校区 西小学校区
	今回は、第5次総合計画の枠組みが示されていないので、枠組みができた際にはもう一度住民に意見を聞く必要があると考える。	南小学校区
その他	イベント時には多くの訪問者が来るため、各公共施設においてトイレの不足等、町のイメージダウンにならないよう配慮すべきだ。	東小学校区
	開発と環境保全などの点で、元々長久手に住んでいる住民と移ってきた住民との間に意識の差があると思う。	西小学校区
	リニモの計画時の想定乗客数が実際と大幅に違っている。市が洞小学校も人口増加地区の小学校にしては規模が小さい。いずれも、目標値を慎重に設定すべきだ。	長久手小学校区
	町は、出された意見を政策に盛り込み、その結果を明示した方が住民の参加意欲や信頼度が上がると思う。	長久手小学校区